

キラリ★八代人

伝統と祭りへの思いを胸に舞う

約7キログラムの獅子の頭を持ち、最長40分間舞い続けるためには、毎日の練習や体力づくりが欠かせない。「仕事が終わってからの練習に体力の限界を感じた時もあったが、舞い終わっ

れ、獅子とともに成長してきた宮本さん。就職を機に獅子を離れるが「獅子舞を見るたびに気持ち揺らいでいた」という。そして25歳の時に覚悟を決めて獅子の世界へ飛び込んだ。



宮本 幸一郎さん
(塩屋町)



砥崎の河原で舞う宮本さん（昨年の様子）

たあとの見物客からの歓声や拍手を聞いた時の達成感が忘れられない」と笑顔で話す。
見る人に感動を与えるような生きた獅子を見せることや、獅子舞を披露できる大舞台への感謝の気持ちを込めて舞い続けて16年。日々の練習の積み重ねで舞に磨きがかかっていく。
祭りは中止になったが、伝統継承と人材育成のため、獅子や笠鉾などの奉納団体は今年も練習に励んでいる。「コロナや豪雨災害など、今年は悲しい出来事が続いたが、みんなで今を乗り越え来年に向けて八代を元気にしたい」と、若き獅子の情熱は次の舞台に向けて動き出している。

発見★元気印の会社 No.31

今月の元気印の会社は、熊本県ブライツ企業に認定されている「YKK AP株式会社 九州製造所」です。



《会社概要》

会社名 YKK AP株式会社 九州製造所
 所在地 執行役員 製造所長 福井 英夫
 八代市新港町 1-10
 HP https://www.ykkap.co.jp/company/jp/info/base/base_07.html
 従業員数 約 1,000 人
 事業内容 住宅用サッシ、ビル用サッシ、エクステリア商品、産業用型材の生産



社員の声

・キャリアアップ支援が充実していてさまざまなことにチャレンジできます。

私は資格取得奨励制度で「技能検定 機械系保全作業1級」などを取得しました。

(製造・女性・40代)



・ワークライフバランスに配慮した制度もあり、育児休業の取得や勤務時間の短縮措置にも対応いただき助かりました。

(製造・男性・30代)



製造所長メッセージ

1975年に操業開始した当製造所は、YKK APの主要拠点の一つとして九州圏内および全国向けの商品やサービスを通して、健康で快適な暮らしの提供を目指しています。従業員の多くは地元採用であり、グリーンカーテンやメダカの寄贈など地域の環境活動にも力を入れています。今後も地域の発展と持続可能な社会の実現に向けて努力して参ります。

